

一日用量DB

■ 概要

- ・主に慢性疾患で使用される医療用医薬品において、添付文書上の用法・用量の記載から一日あたりの常用量の最小値と最大値を設定したデータベースです。

■ 特徴・機能

- ・効能及び患者条件別（年齢・体重・体表面積）の一日量と、全ての用法を包括した一日量の2種類のデータを登録しています。
- ・連日投与しない医薬品に対し、一日量に変換できる補正係数を保持しています。

■ 目的・利用場面

- ・フォーミュラリー作成等における同種・同効薬間での一日量あたりの薬価比較にご利用いただけます。
- ・処方日数を乗じての薬剤費比較にご利用いただけます。

■データ例

『ボノテオ錠50mg』の添付文書（抜粋）

通常、成人にはミノドロン酸水和物として50mgを4週に1回、起床時に十分量（約180mL）の水（又はぬるま湯）とともに経口投与する。

効能・効果	骨粗鬆症
年齢・体重・体表面積	15-999歳・0-999kg・0-9.99m ²
一日量 最小～最大(力価単位)	50～50mg
一日量 最小～最大(薬価単位)	1～1錠
補正係数*	0.03571
補正後一日量 最小～最大(力価単位)	1.785～1.785mg
補正後一日量 最小～最大(薬価単位)	0.036～0.036錠

* 補正係数：連日投与しない医薬品に対して、一日あたりの用量を計算するための係数